平成28年度 補正予算の概要

(平成28年9月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(平成28年9月補正分)

 (歳入)
 (単位:千円)

 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	14,306,149	0	14,306,149
2 地方譲与税	309,000	0	309,000
3 利子割交付金	18,000	0	18,000
4 配当割交付金	107,000	0	107,000
5 株式等譲渡所得割交付金	53,000	0	53,000
6 地方消費税交付金	1,580,000	0	1,580,000
7 ゴルフ場利用税交付金	54,000	0	54,000
8 自動車取得税交付金	34,000	0	34,000
9 地方特例交付金	56,000	△ 509	55,491
10 地方交付税	5,611,000	352,602	5,963,602
11 交通安全対策特別交付金	14,000	0	14,000
12 分担金及び負担金	233,209	0	233,209
13 使用料及び手数料	947,829	0	947,829
14 国庫支出金	4,320,409	74,349	4,394,758
15 県支出金	1,989,697	15,763	2,005,460
16 財産収入	53,441	0	53,441
17 寄附金	5,197	20,000	
18 繰入金	1,329,410	△ 396,303	933,107
19 繰越金	500,000	370,404	870,404
20 諸収入	1,149,193	7,150	1,156,343
21 市債	3,973,300	394,500	4,367,800
計	36,643,834	837,956	37,481,790

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	271,524	3,953	275,477
2 総務費	5,083,648	329,711	5,413,359
3 民生費	13,254,816	68,951	13,323,767
4 衛生費	1,639,135	△ 10,000	1,629,135
5 農林水産業費	214,432	4,308	218,740
6 商工費	409,516	586	410,102
7 土木費	4,662,744	34,094	4,696,838
8 消防費	1,850,175	34,633	1,884,808
9 教育費	4,927,228	371,720	5,298,948
10 災害復旧費	5	0	5
11 公債費	3,981,506	0	3,981,506
12 諸支出金	299,105	0	299,105
13 予備費	50,000	0	50,000
計	36,643,834	837,956	37,481,790

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第3回定例議会(平成28年9月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ8億3,795万6千円を増額し、予算総額を374億8,179万円としました。

今回の補正予算の基本的な考え方は、1点目に(仮称)新取手公民館建設用地代、2点目に(仮称)取手東部保育所及び地域子育て支援センター新築工事設計委託、3点目に取手駅前窓口移設に要する経費、4点目に東第1自転車駐車場解体に伴う補償費などの債務負担行為の設定、以上4つの考え方に基づき補正を行いました。

以下にその主な内容について解説します。

【歳出】

●(仮称)新取手公民館建設用地代···3 億 4.036 万 9 千円(公民館)

土地開発公社所有地の買戻しについては、これまでも計画的に進めてきましたが、今回は解散に向けて、(仮称)新取手公民館建設用地の買戻しを行います。

●(仮称)取手東部保育所及び地域子育て支援センター新築工事設計委託

・・・510 万円増(子育て支援課)

当初予算で基本設計を計上しましたが、基本設計と実施設計を一本化することにより技術的・時間的にも有利であることから、設計委託料の予算の組換えを行います。なお、発注方法は、より技術力の高い提案を求めるため、公募型プロポーザル方式を採用します。

- ·H28 年度当初予算:基本設計▲1,800 万円
- ·H28 年度 9 月補正分:基本·実施設計 2,310 万円(7,700 万円×30%)
- ·H29 年度当初予算分:基本·実施設計 5,390 万円(7,700 万円×70%)

●取手駅前窓口移設に要する経費・・・413万7千円(取手支所)

取手駅西口駐車場ビル1階に開設している取手駅前窓口を、利用者の利便性向上のため、リボンとりで3階に移設します。あわせて、駅周辺の看板5ヵ所の更新を行います。

取手駅西口駐車場ビル 1 階床面積 159 ㎡→リボンとりで 3 階床面積 155 ㎡

●ふるさと取手応援寄附受付等業務委託料・・・1,059 万 2 千円(財政課)

ふるさと取手応援寄附金について、クレジットカード決済等の導入による利便性の向上や、取手市の特産品についての PR 強化を図るため、民間ポータルサイト運営業者に業務を委託します。

●基金積立金···4 億 1,978 万 8 千円増

- ・財政調整基金積立金・・・1 億 9,978 万 8 千円増(財政課) 前年度繰越金が確定したことによる実質収支額の 2 分の1以上を積立てます。
- ・ふるさと取手応援基金積立金・・・2,000 万円増(財政課) ふるさと取手応援寄附受付等業務委託の実施により、寄附件数及び寄付金額の増を見込み、 基金への積立金を増額します。
- ・公共施設整備基金積立金・・・2 億円増(管財課) 今後実施する公共施設の耐震化、老朽化対策のために積立てを行います。

●債務負担行為の設定

東第1自転車駐車場解体に伴う補償費、他3件の債務負担行為の追加設定を行います。

- ・例規集データベース維持管理業務委託 限度額 1,725 万円(平成 33 年度まで)
- ・情報システムセキュリティ強化対策機器使用料 限度額 3.228 万円(平成 33 年度まで)
- ・(仮称)取手東部保育所・地域子育て支援センター新築工事設計業務委託

限度額 5,390 万円(平成 29 年度まで)

·東第1自転車駐車場解体補償費 限度額 1億8,000万円(平成29年度まで)

昭和57年に開設された東第1自転車駐車場(取手一高脇)の解体を行うもので、解体工事は土地所有者の東日本旅客鉄道株式会社東京支社が実施し、市はかかる費用を原型復旧補償費として支払います。

工事期間:平成28年11月~平成29年度末

(補償費の支払は解体工事完了後、平成29年度一括払い)

所在:取手市井野一丁目 3.000 番 1

構造:鉄骨造2階建 建築面積:312.25 ㎡

延床面積:610.82 ㎡(1 階 312.25 ㎡、2 階 298.57 ㎡)

【歳入】

●国·県支出金···9,011 万 2 千円増

(1)自立支援補装具費負担金 450 万円増(障害福祉課) 補装具助成の件数・金額の増加により、補装具交付及び修理費 600 万円増 (国 2 分の1、県 4 分の1)

(2)地域介護·福祉空間整備推進交付金 556 万 2 千円増(高齢福祉課)

特別養護老人ホームなどの介護施設において、介護者の目が行き届きにくい夜間などの時間帯に、利用者の状態にいち早く気づくことのできる見守り支援ベットシステムなどの導入に対する補助金。(1法人あたり上限額92万7千円×6施設)

(3)医療福祉医療費 1,050 万円増(国保年金課)

平成28年10月1日から茨城県医療福祉費支給制度(マル福)の所得制限が緩和されることに伴い、県補助事業の対象者が増加し、市単独事業である、ぬくもりの対象者が減となるため、県補助対象事業分2,100万円の1/2(補助率)を増額します。

·所得制限 変更前:393万円+(30万円×扶養人数)

変更後:622 万円+(38 万円×扶養人数)

・収入換算(夫婦2人子ども2人の場合)

変更前:625 万円

変更後:917万8千円

・対象者(延べ人数)

小児マル福 7,100 人 → 9,200 人(2,100 人増)

小児ぬくもり 2,400 人 → 300 人(2,100 人減)

●地方交付税・・・3 億 5,260 万 2 千円増(財政課)

普通交付税の決定額が55億260万2千円となったため、3億5,260万2千円を増額します。

●市債……3 億 9,450 万円増(財政課)

(仮称)取手東部保育所及び地域子育て支援センター新築工事設計業務委託、公民館用地取得事業、野々井前原雨水排水整備事業の実施に伴い、市債を増額します。また、臨時財政対策債が18億4,910万円に確定したため増額します。

(内訳)

- ·公民館用地取得事業債 2 億 5.520 万円
- ·合併特例債 2.500 万円増
- ·都市排水路整備事業債 520 万円増
- · 臨時財政対策債 1億910万円増

●基金繰入金···4 億 8,026 万 5 千円減

- ·財政調整基金繰入金···2 億 7,028 万 1 千円減(財政課)
- ·減債基金繰入金···2 億円減(財政課)
- ·公共施設整備基金繰入金···998万4千円減(管財課)

●前年度繰越金…3億7,040万4千円増(財政課)

前年度の繰越金が確定したため増額します。なお前年度繰越金の2分の1以上の1億9,978万8 千円は、財政調整基金へ積み立てます。

※9 月補正後の基金残高は、財政調整基金で 31 億 8,827 万 1 千円、減債基金で 14 億 4,571 万 8 千円、公共施設整備基金で 5 億 6,273 万 9 千円となります。

2 取手駅西口都市整備事業特別会計 歲入歲出予算総括表(平成28年9月補正分)

(歳入) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 使用料及び手数料	20	0	20
2 国庫支出金	258,500	12,183	270,683
3 県支出金	48,212	0	48,212
4 繰入金	540,745	△ 16,204	524,541
5 繰越金	1,100	27,838	28,938
6 諸収入	4,310	0	4,310
7 市債	283,500	8,900	292,400
計	1,136,387	32,717	1,169,104

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1事業費	865,974	32,717	898,691
2 公債費	269,913	0	269,913
3 予備費	500	0	500
計	1,136,387	32,717	1,169,104

補正予算のポイント

今回の取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算は、第3回定例議会(平成28年9月) において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ3,271万7千円を増額し、予算総額を11億 6,910万4千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

- ●一般職人件費…1,056万6千円増(人事課) 一般職の人件費の現員現給の調整をします。
- ●電線共同溝工事…2.215万1千円(区画整理課)

- ●社会資本整備総合交付金(活力創出基盤分)…1,218万3千円増(区画整理課)
- ●一般会計繰入金···1,620万4千円減(中心市街地整備課·区画整理課) 一般会計からの繰入金を減額します。
- ●前年度繰越金···2,783万8千円増(中心市街地整備課) 前年度の繰越金額の確定金額です。

(歳入) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 国民健康保険税	2,815,971	0	2,815,971
2 使用料及び手数料	1,100	0	1,100
3 国庫支出金	2,704,220	0	2,704,220
4 療養給付費等交付金	350,001	△ 31,941	318,060
5 前期高齢者交付金	3,800,879	0	3,800,879
6 県支出金	672,670	0	672,670
7 共同事業交付金	2,915,872	0	2,915,872
8 財産収入	429	0	429
9 繰入金	899,250	6,584	905,834
10 繰越金	100,001	817,177	917,178
11 諸収入	37,773	0	37,773
計	14,298,166	791,820	15,089,986

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	243,185	6,584	249,769
2 保険給付費	8,404,939	467,956	8,872,895
3 後期高齢者支援金等	1,885,297	0	1,885,297
4 前期高齢者納付金等	1,959	0	1,959
5 老人保健拠出金	101	0	101
6 介護納付金	670,328	0	670,328
7 共同事業拠出金	2,915,872	0	2,915,872
8 保健事業費	130,524	1,404	131,928
9 基金積立金	10,427	250,000	260,427
10 公債費	1,083	0	1,083
11 諸支出金	14,451	65,876	80,327
12 予備費	20,000	0	20,000
計	14,298,166	791,820	15,089,986

補正予算のポイント

今回の国民健康保険事業特別会計補正予算は、第3回定例議会(平成28年9月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ7億9,182万円を増額し、予算総額を150億8,998万6千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出)

- ●一般被保険者療養給付費・・・3億9,572万9千円増(国保年金課)
- ●一般被保険者高額療養費…7,222万7千円増(国保年金課)
- ●財政調整基金積立金・・・2億5,000万円増(国保年金課)

「取手市国民健康保険財政調整基金設置条例」に基づき、前年度繰越金の10分の1以上の2億5,000万円を積み立てます。これにより、財政調整基金残高は、8億7,285万2千円となります。

●国庫金等返還金…3,934万円増(国保年金課)

平成27年度国民健康保険療養給付費等負担金等の実績確定による超過交付分を返還します。

- ●退職者療養給付費等交付金…3,194万1千円減(国保年金課)
- ●一般会計繰入金・・・658万4千円増(国保年金課)
 - ・職員給与費等繰入金・・・558万4千円増 現員現給の調整により、一般会計からの人件費の繰入金を増額します。
 - ·事務費等繰入金···100万円増
- ●前年度繰越金···8億1,717万7千円増(国保年金課) 前年度の繰越金額の確定金額です。

4 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出予算総括表(平成28年9月補正分)

(歳入) (単位:千円)

(73,767-17			\
款	補正前	補正額	補正後
1 後期高齢者医療保険料	1,001,593	0	1,001,593
2 使用料及び手数料	137	0	137
3 繰入金	1,172,775	758	1,173,533
4 繰越金	600	5,673	6,273
5 諸収入	2,104	0	2,104
6 県支出金	514	0	514
計	2,177,723	6,431	2,184,154

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	143,538	758	144,296
2 後期高齢者医療広域連合納付金	2,031,485	0	2,031,485
3 諸支出金	2,200	5,673	7,873
4 予備費	500	0	500
計	2,177,723	6,431	2,184,154

補正予算のポイント

今回の後期高齢者医療特別会計補正予算は、第3回定例議会(平成28年9月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ643万1千円を増額し、予算総額を21億8,415万4千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

- ●一般職人件費…75万8千円増(人事課)
 - 一般職の人件費の現員現給の調整をします。
- ●一般会計繰出金···567万3千円増(国保年金課) 平成27年度後期高齢者医療特別会計精算による一般会計への繰出金を増額します。

- ●一般会計繰入金…75万8千円増(国保年金課)
 - ·職員給与費等繰入金…75万8千円増
 - 現員現給の調整により、一般会計からの人件費の繰入金を増額します。
- ●前年度繰越金···567万3千円増(国保年金課) 前年度の繰越金額の確定金額です。

5介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(平成28年9月補正分)

(歳入) (単位:千円)

- (//) な ノ く /			\
款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,831,309	0	1,831,309
2 使用料及び手数料	160	0	160
3 国庫支出金	1,305,028	8,788	1,313,816
4 支払基金交付金	1,961,111	10,709	1,971,820
5 県支出金	1,063,329	5,351	1,068,680
6 財産収入	91	0	91
7 繰入金	1,165,591	△ 77,171	1,088,420
8 繰越金	58,600	326,650	385,250
9 諸収入	463	3,678	4,141
計	7,385,682	278,005	7,663,687

(歳出) _____(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	169,670	26,043	195,713
2 保険給付費	6,899,076	38,246	6,937,322
3 地域支援事業費	256,315	2,920	259,235
4 諸支出金	40,621	210,796	251,417
5 予備費	20,000	0	20,000
計	7,385,682	278,005	7,663,687

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第3回定例議会(平成28年9月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ2億7,800万5千円を増額し、予算総額を76億6,368万7千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

- ●介護給付費準備基金積立金…3.327万2千円増(高齢福祉課)
- ●介護予防サービス給付費・・・3,824万6千円増(高齢福祉課)
- ●国庫金等返還金・・・1億5,904万3千円増(高齢福祉課) 平成27年度の国・県の介護給付事業、地域支援事業補助金(介護予防、包括的支援・任意事業)、低所得者保険料軽減及び支払基金介護給付費、支払基金地域支援事業交付金について、事業費の確定により超過額が生じたため精算します。
- ●一般会計繰出金···5,175万3千円増(高齢福祉課)
 平成27年度介護保険特別会計精算による一般会計への繰出金を増額します。

- ●介護給付費準備基金繰入金···7,529万3千円減(高齢福祉課) 前年度繰越金の増額に伴い、介護給付費準備基金繰入金を減額します。
- ●前年度繰越金···3億2,665万円増(高齢福祉課) 前年度の繰越金額の確定金額です。